

Button Manager

ボタンマネージャ

ユーザーズマニュアル



著作権

Copyright© 2006 Avison Inc. All rights reserved.

本書に含まれる内容は予告なく変更されることがあります。本書で説明されているソフトウェアは、使用許諾契約または機密保持契約のもとに保証されています。当ソフトウェアは、これらの契約条項に基づき使用またはコピーすることができます。本書の一部または全部を、Avison の事前の書面による許可なく何らかの形式または方法で複製することは禁じられています。

商標

Avison は Avison 社の商標です。

Adobe®、Adobe ロゴ、Adobe PDF Scan Technology, Adobe PDF Signature は、Adobe Systems の商標または登録商標です。
。 Image Recognition Integrated Systems S.A による OCR 技術。著作権 1987 - 2006, I.R.I.S. All rights reserved.

バーコード認識技術は PEGASUS または Pegasus Imaging 社が保有しており、米国及び国際条約により保護されています。

SmarScan Xpress は Pegasus Imaging 社の商標またはサービスマークです。

Microsoft および Windows は Microsoft 社の登録商標です。

本書に記載されているその他の名称および製品は、すべて各所有者に帰属する商標または登録商標です。

目 次

1.	ボタンマネージャのインストール	1
2.	ボタンからのスキャン実行	4
2.1.	スキャン前のボタン設定の確認	4
2.2.	既定のボタン設定	6
2.3.	ボタンワンタッチからのスキャン実行	9
2.3.1.	ボタンパネルの使用	10
2.4.	フラットベッドから継続スキャンを実行する	12
3.	デスクトップ上でのボタンマネージャの使用	14
3.1	ボタンマネージャの起動	14
3.2	スキャン構成の確認	17
3.3	ボタンパネルからのスキャン	18
4.	ボタンの設定	19
4.1	[ボタンのプロパティ] ウィンドウについて	19
4.2	ボタンの新しい設定を選択する	20
4.3	正しいファイル形式の選択	22
4.4	新しい目的のアプリケーションの追加	25
4.5	現在の目的のアプリケーションを削除する	27
4.6	新しいスキャン設定の作成	28
4.6.1	スキャン設定タブ	28
4.6.2	カラードロップアウトタブ	36
4.6.3	カラー調整タブ	39
4.7	現在のスキャン設定の削除	42
4.8	ボタンオプションの選択	43
4.9	白紙ページの削除	46
4.10	省電力モードの設定	47

4.11	文書フィーダーから継続スキャンを実行する	48
4.12	プロファイルの保存と読み込み	49
4.13	トラブルシューティング	51

索引	53
-----------	-------	-----------

1. ボタンマネージャのインストール

システム要件

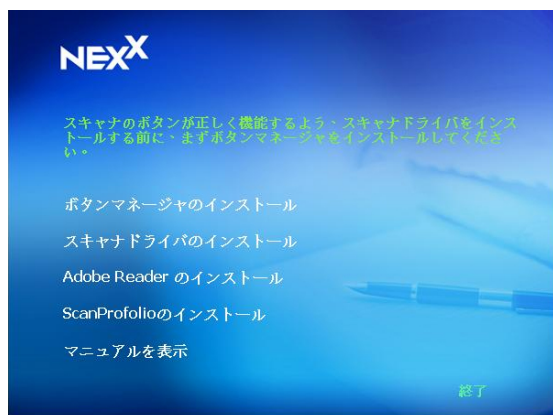
- IBM互換PC Pentium III 600またはそれ以上
- Microsoft Windows 2000 / XP
- USBポート(USB 2.0カードでのみ高速度をサポート) (USB 1.1互換)
- 最低 200 MBのハードディスク空き容量
- 最低 256 MBのシステムメモリ
- CD-ROMドライブ1台

ボタンマネージャは、ドキュメントのスキャンをより簡易化し、スキャンされた画像を目的のソフトウェアアプリケーションにリンクします。これらの操作は、すべてスキャナのボタンをタッチするだけで実行可能です。ボタンマネージャのインストールは極めて簡単です。下記のステップに従ってください。

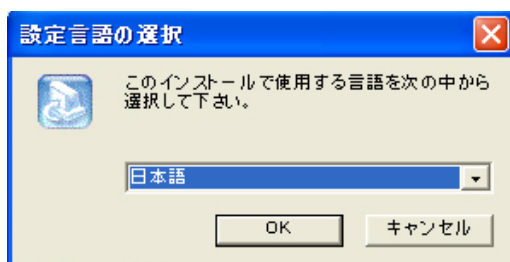
メモ:

ボタンマネージャが正しく作動するためには、スキャナのドライバをインストールする前に、**まず**ボタンマネージャをインストールしてください。

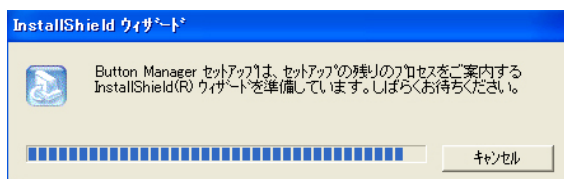
1. 付属の CD を CD-ROM ドライブに挿入してください。下記のインストール画面が表示されます。表示されない場合は、ボタンマネージャ フォルダを選択し、"Setup.exe" をダブルクリックしてください。



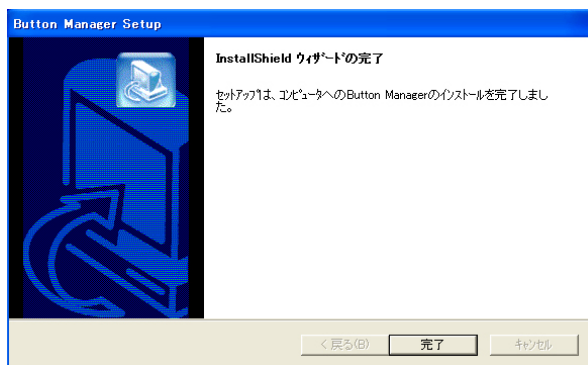
2. [ボタンマネージャのインストール] をクリックします。言語の選択画面が表示されます。



3. インストールする言語を選択してください。InstallShield ウィザードが表示され、残りのインストールステップをご案内します。



4. [完了] をクリックし、インストールを完了します。



2. ボタンからのスキャン実行

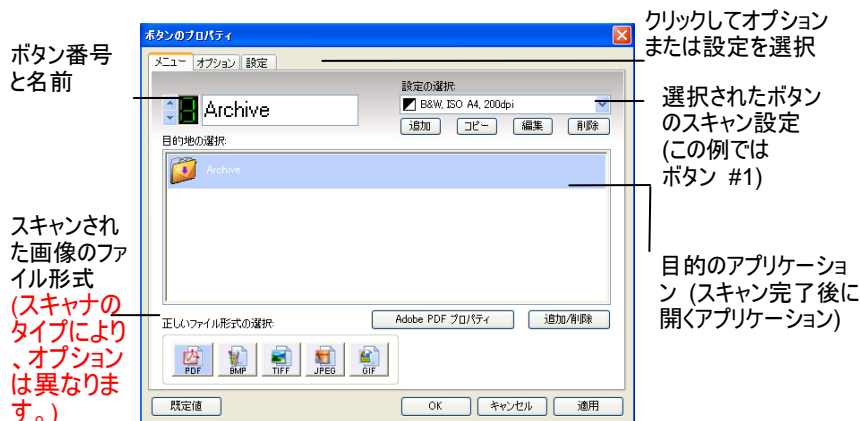
スキャン操作を簡易化するために、ボタンマネージャはボタンをタッチするだけで簡単且つ素早くスキャンする方法を提供しています。スキャナの [Scan] ボタンを押すだけで、スキャンされたドキュメントは目的のアプリケーションへと送信されます。ただし、スキャンを実行する前に、まずボタン設定を確認し、正しいファイル形式と目的のアプリケーションが選択されているかどうかを確認めます。

2.1. スキャン前のボタン設定の確認

1. ボタンマネージャとスキャナドライバをコンピュータにインストールした後、ボタンパネルがパソコン画面右下の Windows システムトレイに表示されます。



2. ボタンパネルには、最初の 5 つのスキャンボタンが表示されます。希望のボタン（機能）を右クリックします。[ボタンのプロパティ] ウィンドウが表示されます。



既定値はハイライトカラーで表示されます。設定を変更する場合は、このウィンドウでファイル形式、目的のアプリケーション、その他のスキャン設定をリセットします。設定のリセット方法については、この次のセクション「ボタンの設定」を参照してください。

3. [OK] ボタンをクリックして終了します。

2.2. 既定のボタン設定

このスキャナは、フォルダヘスキャン、スキャンしてメール、スキャンして印刷、などの基本的なスキャンタスクのために、ボタンを事前設定して出荷されています。下表は工場出荷時の既定値を表しています。これらの設定は、すべて変更可能です。

スキャナのタイプにより、既定値は次の 4 つのうちいずれかになります。

タイプ A:

ボタン番号	名前	目的のアプリケーション	プリセットスキャン設定
1	アーカイブ	フォルダ	白黒 @200 dpi, A4, PDF
2	メール	Microsoft Outlook Express	グレイ @200 dpi, A4, PDF
3	印刷	プリンタ	白黒 @300 dpi, A4
4	ペイント	Microsoft Paint	カラー @100 dpi, A4, BMP
5	Adobe PDF (B&W)	Adobe Acrobat/ Adobe Reader	白黒 @200 dpi, A4, PDF
6	Adobe PDF (Gray)	Adobe Acrobat/ Adobe Reader	グレイ @200 dpi, A4, PDF
7	Adobe PDF (Color)	Adobe Acrobat/ Adobe Reader	カラー @200 dpi, A4, PDF
8	Adobe PDF (OCR)	Adobe Acrobat/ Adobe Reader	白黒 @200 dpi, A4, PDF
9	スキャン	roxio PhotoSuite	カラー @100 dpi, A4, JPEG

タイプ A:

ボタン 番号	名前	目的の アプリケーション	プリセットスキャン設定
1	アーカイブ	フォルダ	白黒 @200 dpi, A4, BMP
2	メール	Microsoft Outlook Express	グレイ @200 dpi, A4, JPEG
3	印刷	プリンタ	白黒 @300 dpi, A4
4	ペイント	Microsoft Paint	カラー @100 dpi, A4, BMP
5	スキャン	roxio PhotoSuite	カラー @100 dpi, A4, JPEG

タイプ C:

ボタン 番号	名前	目的の アプリケーション	プリセットスキャン設定
1	アーカイブ	フォルダ	白黒 @200 dpi, A4, DjVu
2	メール	Microsoft Outlook Express	グレイ @200 dpi, A4, DjVu
3	印刷	プリンタ	白黒 @300 dpi, A4
4	ペイント	Microsoft Paint	カラー @100 dpi, A4, BMP
5	DjVu	LizardTech Document Express	白黒 @200 dpi, A4, DjVu
6	DjVu (OCR)	LizardTech Document Express	白黒 @200 dpi, A4, DjVu
7	スキャン	roxio PhotoSuite	カラー @100 dpi, A4, JPEG

タイプ D:

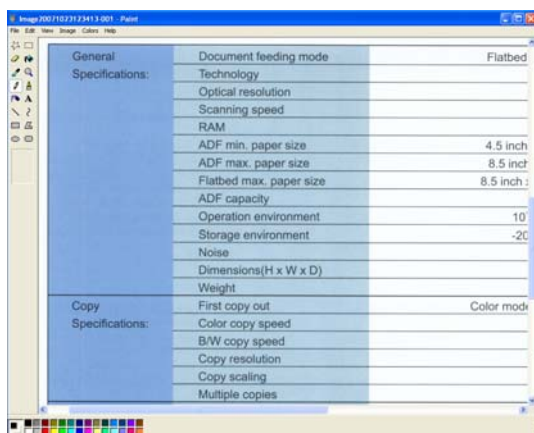
ボタン 番号	名前	目的の アプリケーション	プリセットスキャン設定
1	アーカイブ	フォルダ	白黒@200 dpi, A4, PDF
2	メール	Microsoft Outlook Express	グレイ@200 dpi, A4, JPEG
3	印刷	Printer	白黒@300 dpi, A4
4	Adobe PDF	Adobe Acrobat or Adobe Reader	白黒@200 dpi, A4, PDF
5	DjVu	Document Express	白黒 @300 dpi, A4, DjVu
6	スキャン	roxio PhotoSuite	カラー@100 dpi, A4, JPEG
7	ペイント	Microsoft Paint	カラー @100 dpi, A4, BMP
8	Adobe PDF (OCR)	Adobe Acrobat or Adobe Reader	白黒@200 dpi, A4, PDF
9	DjVu(OCR)	Document Express	白黒 @300 dpi, A4, DjVu

メモ:

1. ファイル形式や保存先のアプリケーションは、スキャナタイプにより異なります。
また、ボタンパネルと既定値も上記と異なる場合があります。
2. 既定値を正確に使用するには、roxio PhotoSuite,
LizardTech Document Express, Adobe Acrobat, や Adobe Reader
など、必要なソフトウェアアプリケーションをインストールしておく必要があります。
。
3. アメリカでは、既定の用紙サイズはレターです。

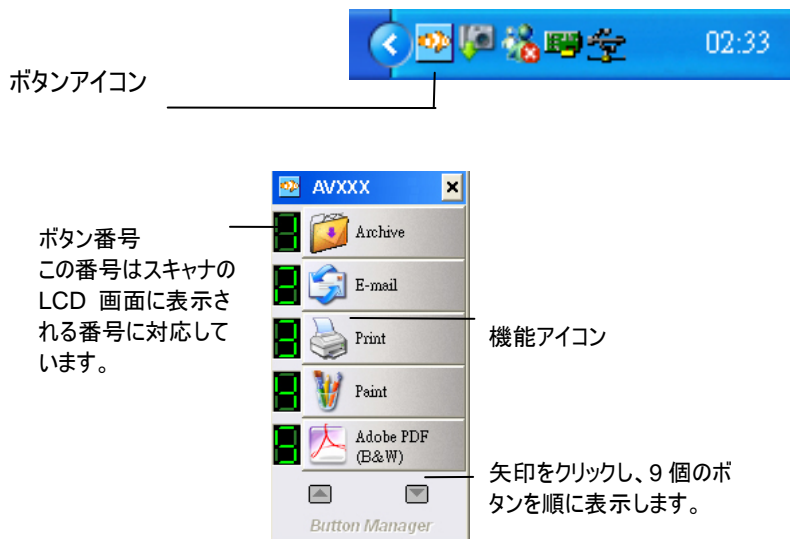
2.3. ボタンワンタッチからのスキャン実行

2. 用紙ガイドを用紙の幅に合わせ、用紙の上の部分から、自動ドキュメントフィーダーにセットしてください。
3. LED 画面の番号を見て、正しいスキャン設定と目的のアプリケーションが選択されているかどうかを確認してください。(たとえば、ボタン #4 でスキャンする場合は、LED 画面に 4 と表示されます。このスキャン方法では、Microsoft Paint が起動し、スキャンされた画像は Microsoft Paint のメインウィンドウで表示されます)。
4. スキャナの [Scan] ボタンを押します。
5. スキャンが完了すると、Microsoft Paint が実行され、スキャンされた画像は下図のように Microsoft Paint のメインウィンドウに表示されます。



2.3.1. ボタンパネルの使用

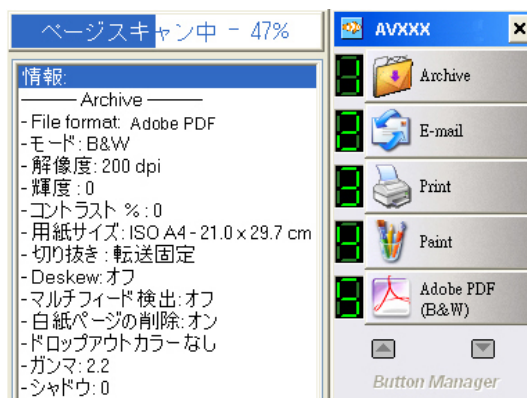
画面の右下の Windows システムトレイで、ボタンアイコンをダブルクリックします。ボタンパネルが開きます。



このパネルから、スキャン設定の確認、スキャン開始、スキャン設定の変更などを実行できます。

1. スキャン設定を確認するには、確認する機能のアイコンを右クリックします。
[ボタンのプロパティ] ウィンドウが開き、プリセットされたスキャン設定が表示されます。
2. スキャンを開始するには、スキャン開始機能のアイコンを右クリックします。スキヤナがスキャンを開始し、スキャンされたドキュメントは選択された目的のアプリケーションへと送信されます。

3. スキャン設定を変更するには、実行する機能のアイコンを右クリックします。
[ボタンのプロパティ] ウィンドウが開き、ここでボタン機能やその設定をカスタマイズできます。
4. ボタンの詳細を見るには、スキャナの [スキャン] ボタンを押すか、または機能ボタンを右クリックします。スキャンの進行状態を示すバーとボタンの詳細が表示されます。



詳細表示

5. 9 個のボタンすべての間を移動するには、矢印キーをクリックし、9 個のボタンすべてを移動してください。
6. ボタンパネルを閉じるには、ボタンパネルの [閉じる] ボタンをクリックします。

2.4 フラットベッドから継続スキャンを実行する

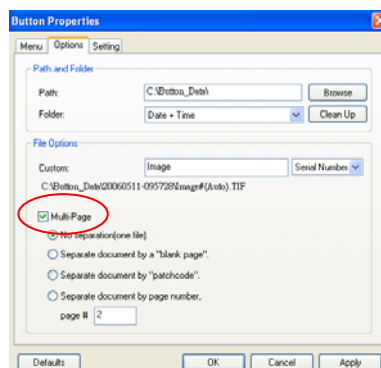
お買い上げのスキナにフラットベッドモジュールが付属している場合、ボタンマネージャはフラットベッドからの便利な継続（複数ページ）スキャン機能を提供します。スキャンする文書の次のページを挿入して [スキャン] ボタンを押すだけで、フラットベッドから複数ページを簡単にスキャンすることができます。この機能は、書籍のページなどをスキャンするときに非常に便利です。

フラットベッドから継続スキャンを実行するには:

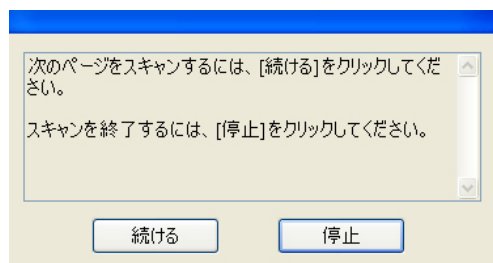
1. ドキュメントカバーを開きます。
2. 文書の文字が書いてある面を下にして、ガラスの上に置きます。文書の左上の角がガラス上の矢印の位置に来ていることを確認してください。



3. [ボタンのプロパティ] ウィンドウから、PDF、TIFF、または DjVu のいずれかのファイル形式を選択してください。
4. [ボタンのプロパティ] ウィンドウの [オプション] タブから、[複数ページ] を選択します。



5. LCD 画面に表示された数字がスキャン対象に適合した内容であるかどうかを確認します。
6. スキャナの [Scan] ボタンを押します。
7. スキャナが最初のページのスキャンを終えると、[継続または停止] のダイアログボックスが表示されます。



8. 文書の次のページをガラス面に置いて下さい。
9. [継続] を選択するか、またはスキャナの [スキャン] ボタンを押すと、次のページをスキャンできます。
10. スキャンが完了したら、[停止] をクリックしてダイアログボックスを閉じます。

メモ:

1. このスキャナは、スキャンソースを自動的に選択するよう設計されています。ご利用のスキャナに自動文書フィーダーとフラットベッドの両方が装備されている場合、スキャナはソースに用紙が設置されている方を自動的に選択します。ただし、自動文書フィーダーとフラットベッドの両方に用紙がある場合、スキャナは自動文書フィーダーをスキャンソースとして認識します。
2. フラットベッドのスキャンを選択すると、スキャナはスキャンされたイメージに対して "自動クロップ" または "Deskew" を実行します。ただし、"マルチフィード検出" と "双方向" 機能は無効となります。

3. デスクトップ上でのボタンマネージャの使用

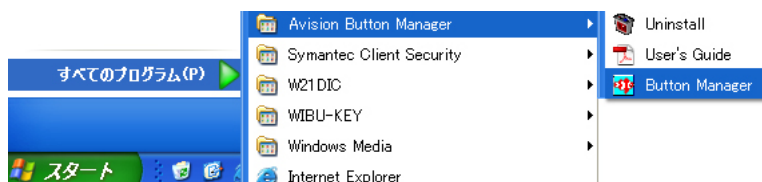
簡単なスキャンを行う際、スキャナのボタンを押す代わりに、Avision のボタンマネージャによって、デスクトップを 1 回クリックするだけでスキャンを実行する画期的で簡単な方法が用意されます。

Avision のボタンマネージャは、解像度、ファイル形式、画像タイプおよびスキャン画像に関連づけるソフトウェア・アプリケーション等、最大 9 つのスキャン設定をわずか数秒でプログラム化することが可能です。

ボタンマネージャの起動

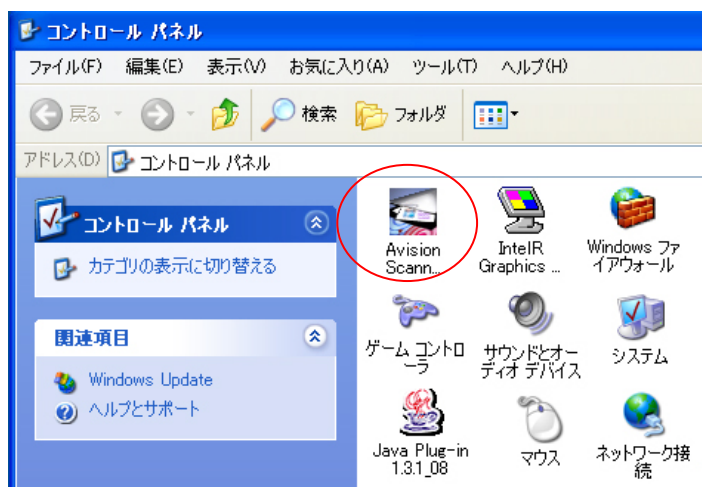
以下の 2 つのいずれの方法でもボタンマネージャを起動できます。

1. スタート>プログラム>Avision Button Manager>Button Manager とたどると、“Select Scanner Model (スキャナモデルの選択)”のダイアログボックスでの入力が求められます。

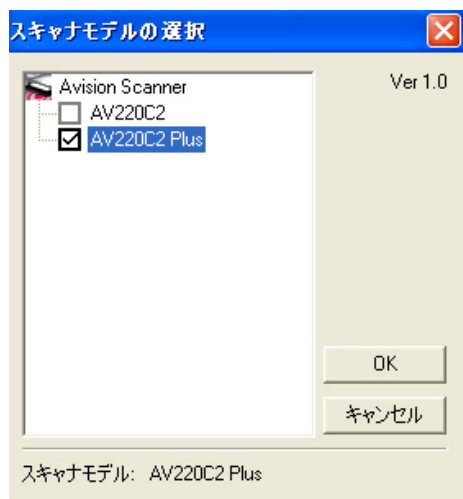


または

1. スタート>コントロールパネル>Avision Scanner Utility を選
び Avision Scanner Utility アイコンをダブルクリックすると、“スキャ
ナモデルの選択”のダイアログボックスでの入力が求められます。



2. お持ちのスキャナ・モデルを選び、OK ボタンをクリックします。これでボタンパネルが表示されます。

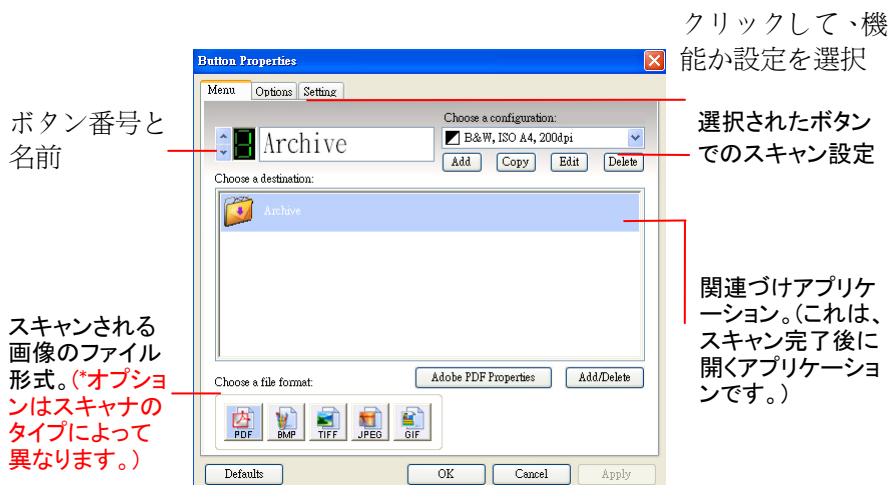




スキャン構成の確認

スキャンの前に最初にボタン構成をチェックして、適切なファイル形式と送り先のアプリケーションを確認することをお勧めします。

1. ボタンパネルには最初の 5 個のスキャン・ボタンが表示されます。チェックしたいボタン(機能)を右クリックします。以下のボタンプロパティウインドウが表示されます。

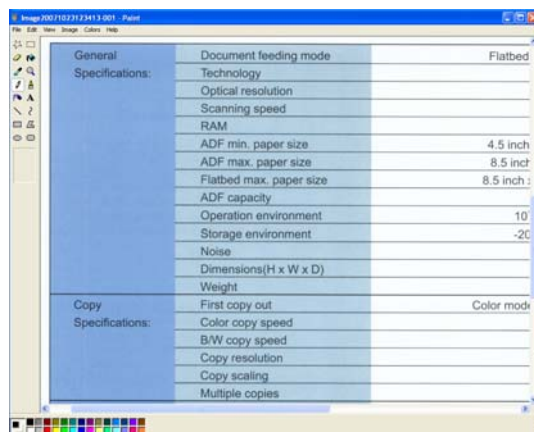


デフォルト設定はハイライト表示されます。設定の変更を行う場合、このウインドウを使用して、ファイル形式、関連づけアプリケーション、または他のスキャン設定にリセットできます。

2. 必要なスキャン設定の変更を行い、OK ボタンをクリックすると、設定が保存されウインドウが閉じます。

ボタンパネルからのスキャン

2. スキャン開始に使用するボタンを左クリックします。
3. スキャンが完了後に、マイクロソフトのペイントなどの指定されたソフトウェア・アプリケーションが実行され、スキャンされた画像が以下のようにマイクロソフトペイントのメインウィンドウに現れます。

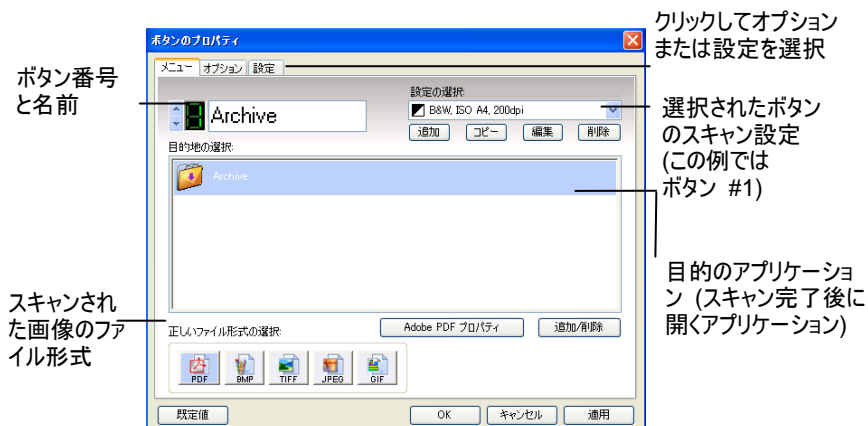


4. ボタンの設定

ボタンマネージャでは、現在のボタン設定の変更、目的のアプリケーションの名前変更、目的のアプリケーションの変更などを実行できます。スキャンされた画像は、指定された目的のアプリケーションのメインウィンドウに表示されるか、またはアプリケーションの添付ファイルとなります。

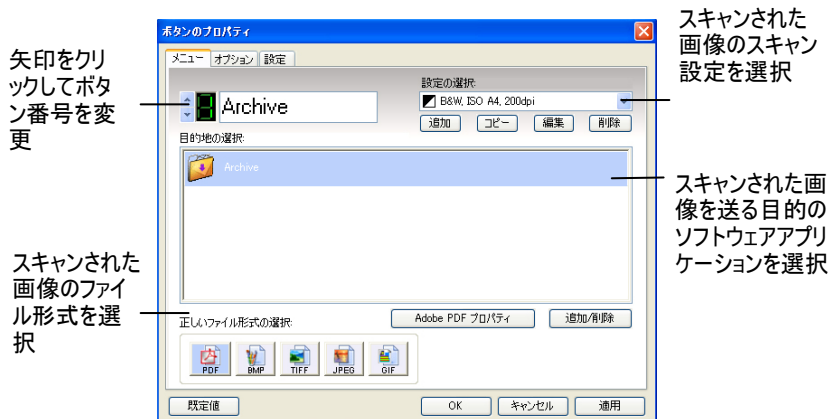
4.1 [ボタンのプロパティ] ウィンドウについて

[ボタンのプロパティ] ウィンドウでは、ボタンの新しい設定を選択することができます。
[ボタンのプロパティ] ウィンドウでは、ファイル形式、スキャン設定、目的のアプリケーション、その他のスキャン設定などを選択できます。



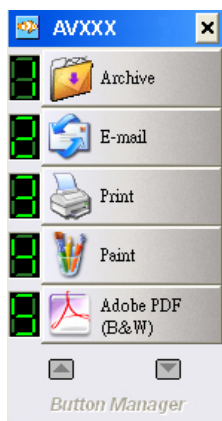
4.2 ボタンの新しい設定を選択する

9 個のボタンについて、新しい目的のアプリケーション、スキャン設定、ファイル形式などをそれぞれ選択することができます。



ボタンの新しい設定を選択するには:

1. 画面右下のシステムトレイで、ボタンアイコンをクリックします。
2. ボタン画面が表示され、最初の 5 つのスキャンボタンが表示されます。矢印をクリックし、希望のボタンを選択します。



3. ボタンを右クリックし、[ボタンのプロパティ] ウィンドウを開きます。
4. 目的のアプリケーションリストから、スキャンされた画像をリンクさせる希望のソフトウェアアプリケーションを選択します。

または、[追加/削除] をクリックし、新しいソフトウェアアプリケーションを追加することもできます。

5. 設定選択リストから、スキャン設定を選択します。

または、[スキャン設定] ウィンドウで [追加] をクリックし、特定のソフトウェアアプリケーションに対し、新しいスキャン設定を作成することもできます。

6. [ファイル形式の選択] オプションから、ソフトウェアアプリケーションでサポートされている適切なファイル形式を選択します。
7. [OK] をクリックし、ウィンドウを閉じるか、または [適用] をクリックして保存し、その他の機能について設定を続けます。

4.3 正しいファイル形式の選択

選択したファイル形式は、ドキュメントをスキャンした際の画像形式を決定します。

正しいファイル形式を選択するには:

[ボタンのプロパティ] ウィンドウから、特定のボタン番号に対し適切なファイル形式を選択してください。選択肢には BMP、TIFF、JPEG、GIF、PDF、DjVu が含まれます。 TIFF、PDF、DjVu ファイル形式は複数ページに対応しています。(*スキャナのタイプにより、オプションは異なります。)

BMP:

BMP は DOS および Windows 互換コンピュータにおける標準的な Windows 画像形式です。BMP 形式は、RGB、インデックスカラー、グレースケール、Bitmap カラーモードに対応しています。

GIF (Graphics Interchange Format) は、8 ビット/ピクセルのビットマップ画像形式で、256 色のパレットを使用しています。GIF ファイルは小さなアイコンやアニメーション画像には最適ですが、JEG などの高画質写真に適用するには色範囲不足です。

TIFF:

TIFF (タグ付画像ファイル形式) はすべてのペイント、画像編集、ページレイアウトアプリケーションなどでサポートされている柔軟性の高いビットマップ画像形式です。また、ほとんどのデスクトップスキャナが TIFF 画像を作成することができます。

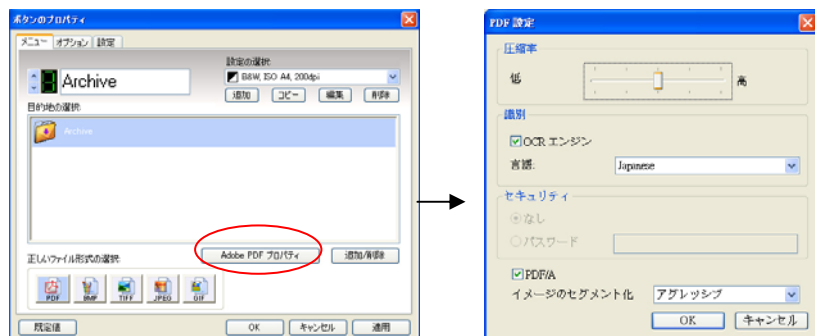
JPEG:

JPEG (Joint Photographic Experts Group) の圧縮形式は、継続したトーンカラーと最小のファイルサイズの最適なバランスを提供します。

PDF, 検索可能 PDF:

PDF(Portable Document Format) は、Adobe Acrobat により使用されている非常に一般的なファイル形式です。PDF ファイルは、Acrobat Reader を使って表示することができます。検索可能 PDF は、検索可能なテキスト形式で PDF ファイルを作成することができます。

ボタンマネージャは、圧縮、文字識別、セキュリティなどの機能を搭載した検索可能 PDF を作成することができます。PDF ボタンを押した後、[プロパティ] ボタンを押すと、次のような PDF 設定ダイアログボックスが開きます。



- **圧縮:**

圧縮機能は、PDF ファイルを圧縮します。スライダーを左右に動かして、圧縮レベルを増加または低下させます。圧縮率が高いほど、画質は低くなります。

- **識別:**

OCR エンジン: 光学式文字読取 (OCR) 機能を実行する場合、OCR エンジンボックスを確認してください。

言語: OCR エンジンを実行する言語を選択します。繁体字中国語、簡体字中国語、日本語、韓国語などを含む 100 以上の言語に対応しています。

- **セキュリティ:**

パスワードを提供し、セキュリティを確保することができます。最大 10 桁の文字または符号を使うことができます。パスワードは大文字と小文字を区別します。

- **PDF/A :**

ISO 19005-1 により定義された新しい標準アーカイブ形式は、長期保存により適しています。PDF/A 対応を選択する場合は、セキュリティ機能がご利用になれませんので、ご注意ください。

● **イメージのセグメント化:**

オプション:アグレッシブ、標準、なし。

セグメント化のレベルを選択し、ファイルサイズを最適化します。アグレッシブを選択すると、ファイルサイズが小さくなりますが、個性的な印象を与えます。[なし]を選択すると、セグメント化を無効にします。この場合、OCR エンジンの実行できなくなります。

メモ:

パスワードは忘れないように安全な場所に保管しておいてください。

DjVu:

DjVu は新しい画像圧縮技術です。DjVu は、スキャンされたドキュメント、デジタルドキュメント、写真など、高解像度画像をインターネット上で配布するための形式です。DjVu は、カラードキュメントについては、これまでの JPEG や GIF の既存方式に比べて5～10 倍の圧縮率を達成し、白黒の TIFF については3～8 倍の圧縮率を達成することができます。

下記はファイルサイズとファイル形式の比較を示しています。

この例では A4 のカラー画像を 200 dpi でスキャンしています。

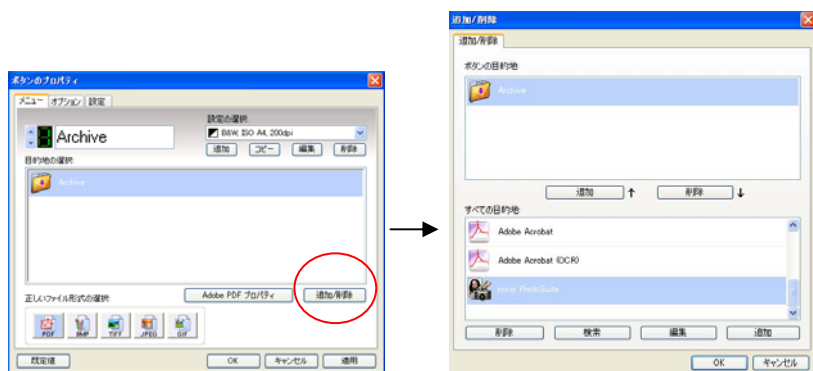
ファイル形式	BMP	TIFF	GIF	PDF	JPEG	DjVu
ファイルサイズ	10M	10M	1.3M	53KB	212KB	31KB

4.4 新しい目的のアプリケーションの追加

ボタンマネージャでは、スキャンされた画像を処理するためのソフトウェアアプリケーションを追加することができます。

新しい目的のアプリケーションを追加するには、以下の要領で行います。

1. [ボタンのプロパティ] ウィンドウから、[追加/削除] をクリックします。アプリケーションマネージャのウィンドウが表示されます。

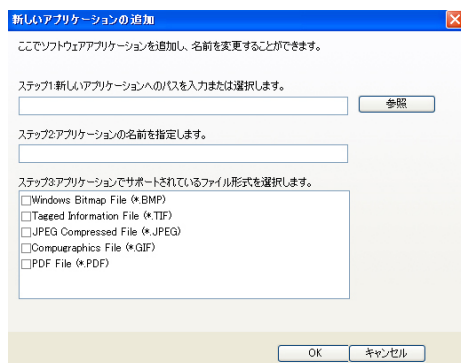


2. アプリケーションマネージャのウィンドウで [追加] を選択すると、[新しいアプリケーションの追加] ウィンドウが表示されます。
3. [新しいアプリケーションの追加] ウィンドウから、下記のステップに従ってください。

ステップ 1:新しいアプリケーションへのパスを入力または選択します。

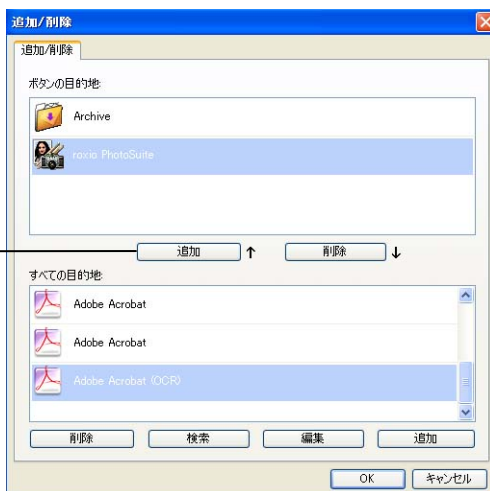
ステップ 2:アプリケーションの名前を指定します。名前は [目的地の選択] で表示されます。

ステップ 3:このアプリケーションが対応するファイル形式を少なくとも 1 つ選択し、[OK] をクリックして終了します。



4. 新しいアプリケーションが、アプリケーションマネージャウィンドウの [すべてのアプリケーションリスト] に表示されます。
5. 新しいソフトウェアアプリケーションを開き、[追加] をクリックして、ボタン # の [アプリケーションリスト] に含めます。

[追加] をクリックし、特定のボタンに新しいアプリケーションを追加



6. [OK] ボタンをクリックして、[ボタンのプロパティ] ウィンドウに戻ります。
7. [ボタンのプロパティ] ウィンドウで、新しいアプリケーションを目的のアプリケーションとして選択し、[OK] または [適用] をクリックします。この新しいアプリケーションは、特定のボタン番号に対する新しい目的のアプリケーションとなります

。

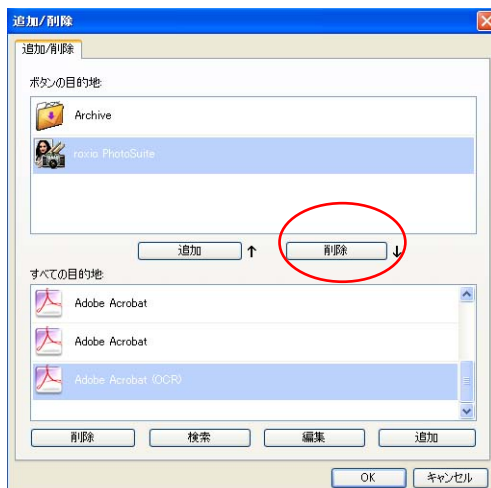
4.5 現在の目的のアプリケーションを削除する

1. [ボタンのプロパティ] ウィンドウから、編集するボタン番号を選択し、次に [追加/削除] を選択してください。

矢印をクリックし、ボタン番号を選択



2. アプリケーションマネージャのウィンドウが表示されます。



2. 削除する目的のアプリケーションを選択し、[削除] をクリックしてアプリケーション [すべてのアプリケーションリスト] へ移動します。
3. 削除する目的のアプリケーションを選択し、[アプリケーションを削除] をクリックします。
4. 確認ウィンドウで [確認] をクリックし、アプリケーションを削除します。

メモ:

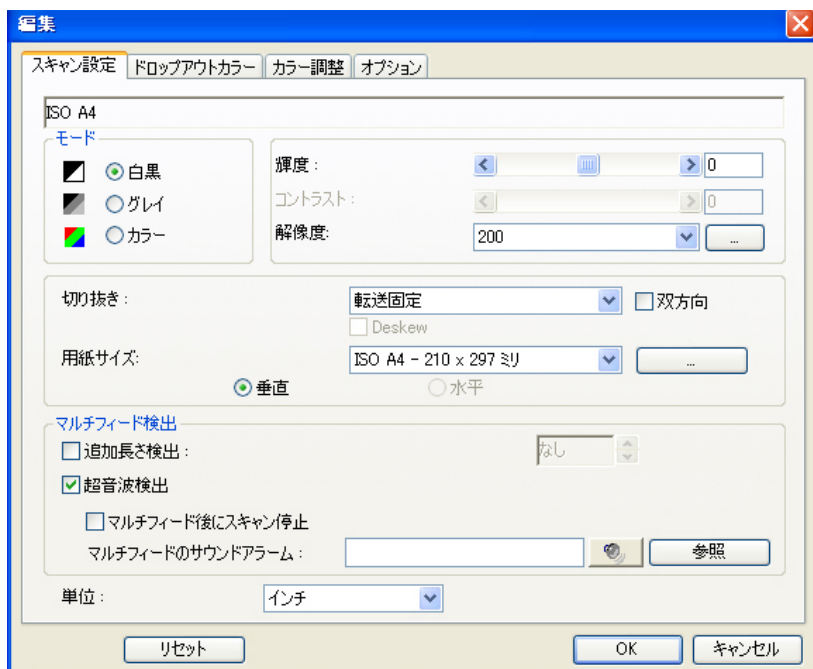
アプリケーションが他のボタンにより選択されている場合、特定のボタンのアプリケーションを [ボタンの目的地] リストボックスから [すべての目的地] リストボックスへ移動し、アプリケーションを削除する必要があります。

4.6 新しいスキャン設定の作成

[ボタンのプロパティ] ウィンドウから、[追加] をクリックすると、[スキャン設定のプロパティ] ウィンドウが表示されます。[スキャン設定のプロパティ] ウィンドウには、[スキャン設定] タブ、[カラードロップアウト] タブ、[カラー調整] タブが含まれており、スキャン画像を向上することができます。

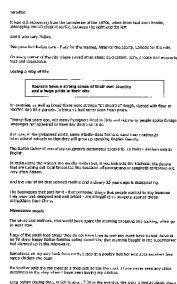
4.6.1 スキャン設定タブ

[スキャン設定] ウィンドウには、下記の設定が含まれます。



- モード:スキャン画像に対し、正しい画像モード を選択してください。オプション:白黒、グレイ、カラー。

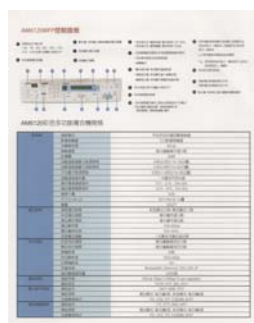
画像タイプ	説明
カラー	カラー画像を本来の色でスキャンする場合は、[カラー] を選択します。
グレイ	原稿に灰色の影が含まれている場合、[グレイ] を選択します。
白黒	原稿に文字、鉛筆やペンによるスケッチのみが含まれる場合、[白黒] を選択します。



白黒



グレイ



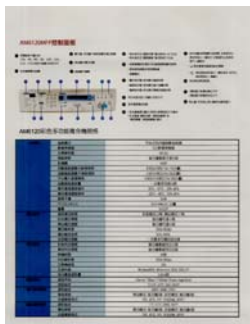
カラー

輝度

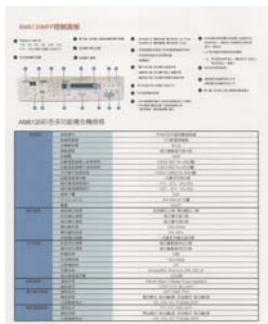
画像の明るさや暗さを調整します。値が高いほど画像は明るくなります。スライダーを左右にドラッグし、輝度を増加または減少してください。範囲は $-100 \sim +100$ です。

コントラスト

画像の暗い影と明るい影との間の範囲を調整します。コントラストが高いほど、グレイスケールの差は大きくなります。スライダーを左右にドラッグし、コントラストを増加または減少してください。範囲は $-100 \sim +100$ です。



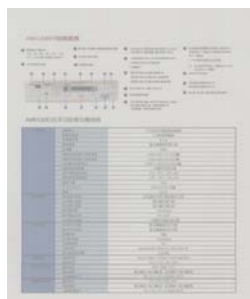
輝度 -50



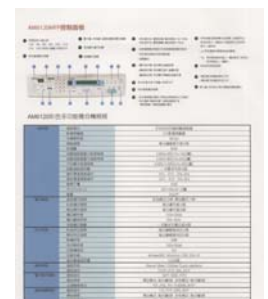
輝度 0 (正常)



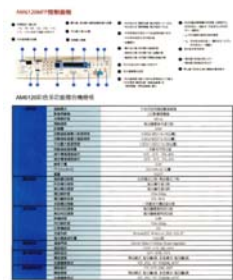
輝度 +50



コントラスト -50



コントラスト 0 (正常)



コントラスト +50

解像度

解像度をしっかりとコントロールすれば、スキャン画像の詳細が鮮明になります。解像度は 1 インチ当たりのドット数 (dpi) という単位で示されます。通常、dpi の数値が高いほど解像度が高くなり、画像ファイル サイズも大きくなります。解像度が高いほど、スキャンには時間がかかり、スキャン画像が多くのディスク容量を必要とします。たとえば、A4 サイズのカラー画像を 300 dpi の True Color モードでスキャンすると、約 25 MB のディスク容量を必要とします。高解像度 (通常は 600 dpi 以上を指します) は、小さな範囲を True Color モードでスキャンする場合にのみ推奨します。

ドロップダウン リストから解像度を選択してください。既定値は 200 dpi です。利用可能な解像度は 75、100、150、200、300、400、600 となっています。また、ドロップダウン リストの右側にあるボックスをクリックして任意の値を選択し、矢印キーを押して希望の値を選択し、[追加] ボタンをクリックすると、この値をドロップダウン リストに加えることができます。



解像度75 dpi



解像度150 dpi

[切り抜き] は、スキャンされたドキュメントの一部をキャプチャします。**オプション: 自動、転送固定、EOP (ページ終了) 検出**。

オプション	説明
自動:	ドキュメントのサイズに合わせて、自動的に切り抜きウィンドウを調整します。このオプションは、サイズの異なるドキュメントを一括して扱う場合に使用します。
転送固定	この機能は、画像のある一定範囲またはゾーンを定義します。同じサイズのドキュメントを処理する際に使用します。このオプションを選択すると、矢印キーを使って X と Y のオフセット値、幅と長さを定義し、スキャン範囲を再指定することができます。[表示] ウィンドウは値を変更する際に、画像配置を表示します。
EOP (ページ終了) 検出	この機能は、画像のある一定範囲またはゾーンを定義します。同じ幅、異なる長さのドキュメントに使用します。このオプションを選択すると、矢印キーを使って X と Y のオフセット値、幅と長さを定義し、スキャン範囲を再指定することができます。[表示] ウィンドウは値を変更する際に、画像配置を表示します。

中央: 中央に置かれたフィーでいんぐ ベースの X オフセットを、選択されたドキュメント サイズに合わせて自動的に計算します。

傾き補正

このオプションを使用すると、ドキュメントの傾きを自動的に補正します。



メモ: 傾きの角度が大きすぎる場合、一部の画像は切り取られることがあります。

スキャン範囲

ドロップダウン リストから希望の用紙サイズを選択します。または、**【スキャン範囲】** ボックスをクリックし、**【追加】** をクリックして、これをオプション内に追加します。

オプション: なし、ISO A3、レター- 8.5" x 11"、リーガル - 8.5" x 14"、ISO A4 - 21 x 29.7 cm、ISO A5 - 14.8 x 21 cm、ISO A6 - 10.5 x 14.8cm、ISO A7 - 7.4 x 10/5 cm、ISO B5 - 17.6 x 25 cm、ISO B6 - 12.5 x 17.6 cm、ISO B7 - 8.8 x 12.5 cm、JIS B5 - 18.2 x 25.7 cm、JIS B6 - 12.8 x 18.2 cm、JIS B7 - 9.1 x 12.8 cm、スキャナ最大

マルチフィード検出

【マルチフィード検出】 機能は、ADF を通る重複したドキュメントを検出します。マルチフィードは通常、ホッチキスでとめられたドキュメント、装丁されたドキュメント、帯電したドキュメントなどで発生します。メモ: 機能の可用性はスキャナのタイプにより異なります。

追加長さ検出

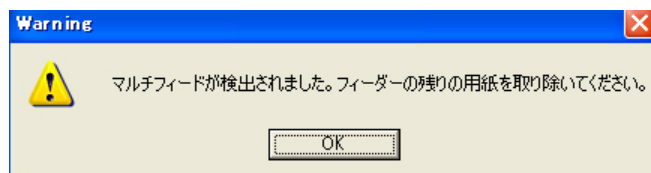
【追加長さ検出】 は、マルチフィードされたドキュメントの長さを定義することができます。この値は、スキャン範囲を超える追加の長さを示します。**【表示】** ウィンドウには、値を変更するたびにドキュメント サイズを表示します。値が 0 の場合、追加長さ検出はありません。**【追加長さ検出】** は、同じサイズのドキュメントを ADF でスキャンする際に理想的です。

超音波検出

超音波検出により文書間の用紙厚みを検出するので、重複文書が設置可能です。

- **マルチフィード後のスキャンを停止する**

このオプションが選択されている場合、複数ページが検出されたときに、スキャナはフィーダーを停止し、以下の警告メッセージを表示します。



対策:

1. 警告メッセージの指示に従い、フィーダーの残りのページを取り除きます。
2. [OK] をクリックし、警告メッセージを閉じます。
3. 残りのページをスキャンします。

- **マルチフィードのサウンドアラーム**

Wave ファイルを追加すると、マルチフィードが検出されているものの、警告ダイアログボックスが表示されない場合に、アラームが鳴るようにできます。

[マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されている場合、スキャナはフィーダーを停止します。

[マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されていない場合、スキャナはドキュメントの最後までスキャンを続行します。

対策:

1. [マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されている場合、前頁の [マルチフィード後、スキャンを停止する] 部分で説明する操作を行い、作業を完了してください。
2. [マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されていない場合、マルチフィードが検出されたページを再スキャンしてください。

サウンドアラームの追加方法:

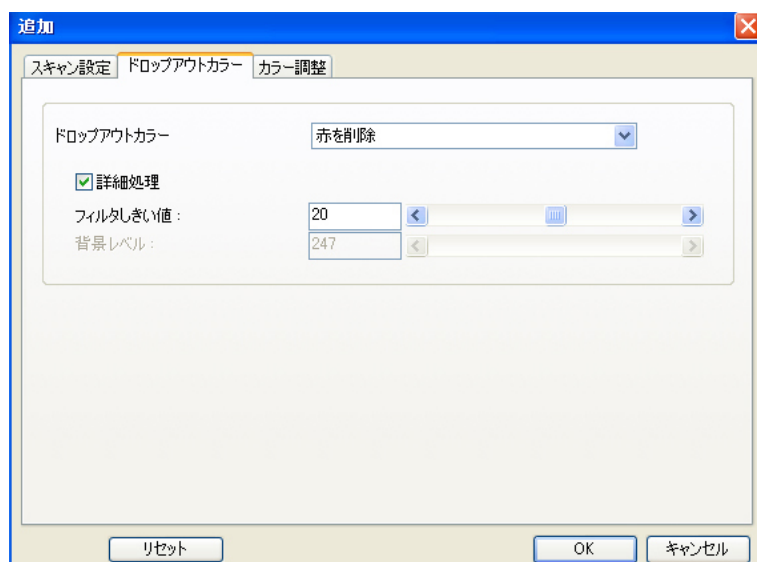
1. スピーカー アイコン右側の [参照] ボタンをクリックします。[開く] のダイアログ ボックスが表示されます。
2. ここで wave ファイルを選択します。
3. [開く] ボタンをクリックします。wave ファイルが追加されます。

単位

主な測定システムを定義します。インチ、ミリ、ピクセルのいずれかを使用します。

4.6.2 カラードロップアウトタブ

[スキャン設定のプロパティ] ウィンドウから、[カラードロップアウト] タブをクリックすると、[カラードロップアウト] ウィンドウが表示されます。画像に赤い透かしや背景が含まれ地得る場合は、R (赤) チャンネルを選択すると、赤い透かしや背景が削除されます。この機能は、OCR (光学式文字読取) ソフトウェアを使用する際、文字部分を鮮明にするために使用します。



この機能は、白黒画像とグレースケール画像にのみ対応しています。このため、この機能を適用する際は、必ず白黒またはグレースケールの画像タイプを選択してください。

フィルタしきい値 この値は、どの色をドロップするかを決定するために使用します。低い値は選択された色をよりドロップし、高い値は選択された色をより残します。

背景レベル 背景値よりも高いピクセルは、最も明るい点に合わせて調整されます。[フィルタしきい値] と [背景レベル] の両方の値を調整することで、最適な画質を得ることができます。

たとえば、背景レベルを多少調整すると、文字がより鮮明になります。

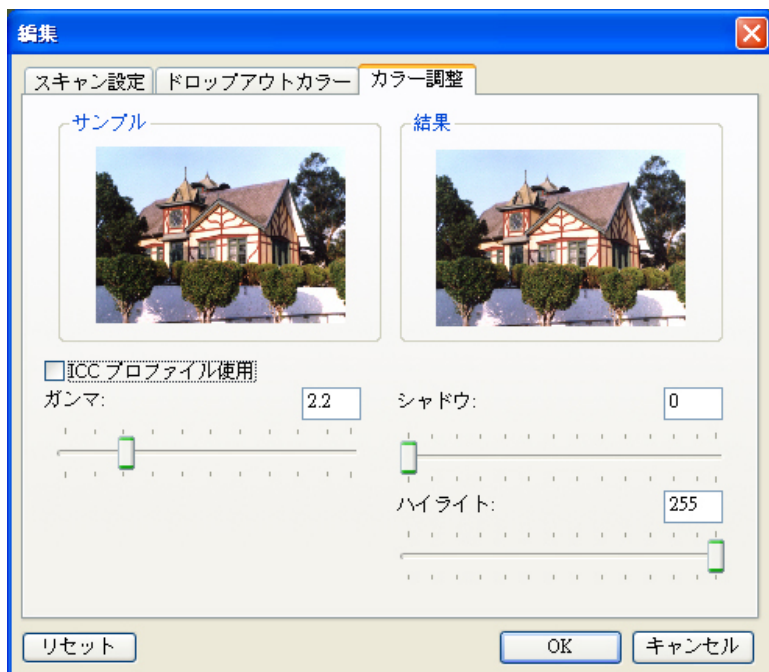
[illegible]

原稿

[illegible][illegible]

4.6.3 カラー調整タブ

カラー調整:[スキャン設定のプロパティ] ウィンドウから、[カラー調整] をクリックすると、[カラー調整] ウィンドウが表示されます。画像のカラー品質を調整し、オリジナル画像により近づくよう設定してください。



■ UCC プロファイルの使用:

ICC プロファイル 形式は、International Color Consortium (ICC) により、アプリケーションを問わない標準として定義されました。ICC プロファイルは、異なるプラットフォーム、デバイス、および ICC 対応アプリケーションなどを通して、色の一貫した正確性を維持します。



標準



UCC プロファイル使用

- **ガンマ:** 明るい部分とく暗い部分の大きく変化させずに、画像の中間色を調整します。

ガンマの値を変更すると、それに応じて画像が変化します。

ガンマ値: 1.0



ガンマ値: 1.4



ガンマ値: 2.0



- **ハイライトとシャドウ:** ハイライトとは、スキャンされた画像の最も明るい部分を指し、シャドウとは最も暗い部分を指します。ハイライトとシャドウツールを併用すると、色の範囲を拡大し、グレイまたはカラー画像の詳細をより明確に表示することができます。

ハイライトとシャドウ値を変更すると、それに応じて画像が変化します。

ハイライト:255/シャドウ:0 (標準)



ハイライト:210/シャドウ: 10



ハイライト:200/シャドウ: 0

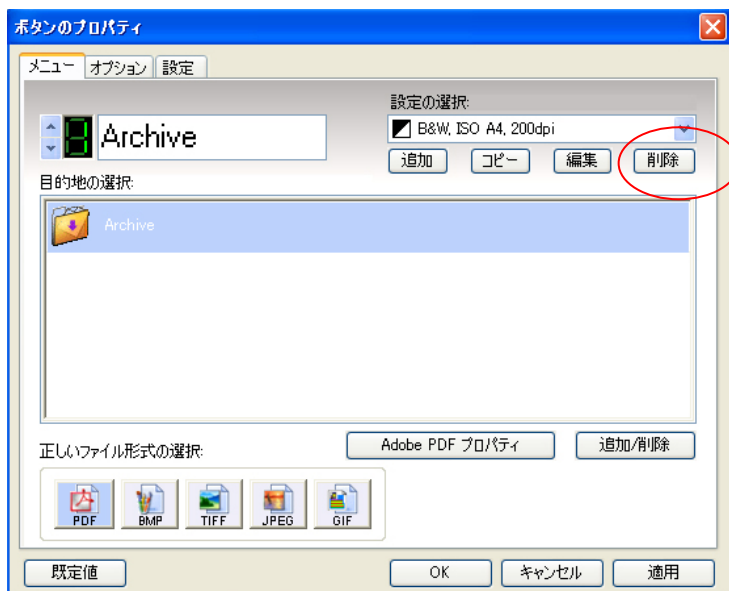


ハイライト:255/シャドウ: 50



4.7 現在のスキャン設定の削除

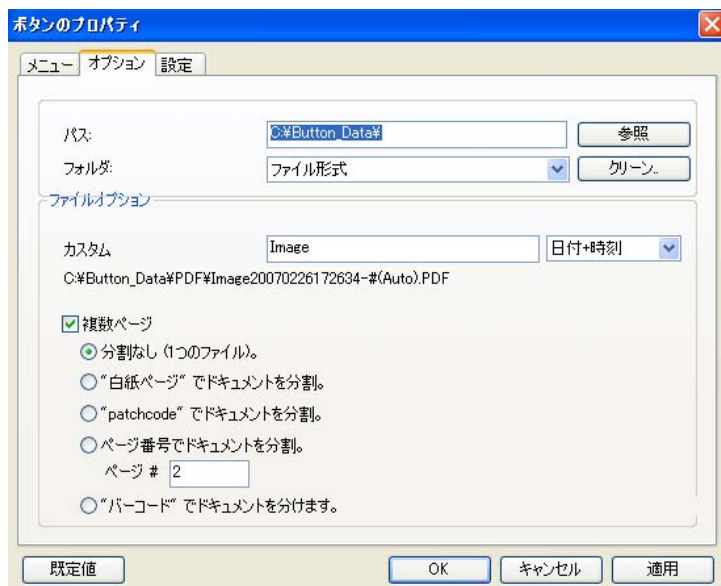
1. [ボタンのプロパティ] ウィンドウから、削除するスキャン設定を選択します。



2. [削除] をクリックします。確認ウィンドウが表示されます。[OK] をクリックして削除するか、または [キャンセル] をクリックして終了します。

4.8 ボタンオプションの選択

[ボタンのプロパティ] ウィンドウから [オプション] タブをクリックし、ボタンのオプションを選択します。



■ パスとフォルダのオプション

パスとフォルダの名前

パスを入力するか、[参照] をクリックして、スキャンした画像のパスを選択します。

既定:Button_Data

メモ:システムフォルダを誤って削除しないよう、スキャンした画像をシステムドライブ (C ドライブなど) の [デスクトップ]、[Program Files]、[Windows]、[Document and Setting] などのフォルダへ保存することはボタンマネージャにより禁止されています。

フォルダ

スキャンされた画像を保存するフォルダ名を選択します。選択肢には、**なし**、**アプリケーション名**、**ファイル形式**、**日付**、**日付+時刻**があります。ファイルを効率的に管理するためには、スキャン画像をグループ化するために1つの命名方式を選択してください。たとえば、日付+時刻を選択した場合、フォルダ名は2005-10-31-13-56-41 となります。これは、年-月-日-時-分-秒を表します。

[ディスクのクリーンアップ] ボックスをクリックして、スキャンされたすべての画像を表示または削除することができます。

■ ファイル名オプション

ファイル名:

シリアルナンバー、日付、時刻、または日付+時刻を示すファイル名を作成します。たとえば、日付+時刻を選択した場合、ファイル名は image-2005-10-31-13-56-41 となります。これは、ファイル名-年-月-日-時-分-秒を表します。

■ 複数ページオプション

複数ページドキュメントのサポートには、3つのファイル形式があります。TIF、PDF、または DjVu のいずれかのファイル形式を使用してください。

分割なし (1つのファイル)

複数ページのドキュメントから1つのファイルのみを作成する場合は、この形式を選択します。

白紙ページでドキュメントを分割

複数ページのドキュメントを白紙ページで区分する場合はこの形式を選択します。設定オプションの「白紙ページの削除」セクションを参照してください。

"Patchcode"でドキュメントを分割

複数ページのドキュメントを "Patchcode" で区分する場合はこの形式を選択します。

ページ番号でドキュメントを分割

複数ページのドキュメントを特定のページ番号で区分する場合はこの形式を選択します。

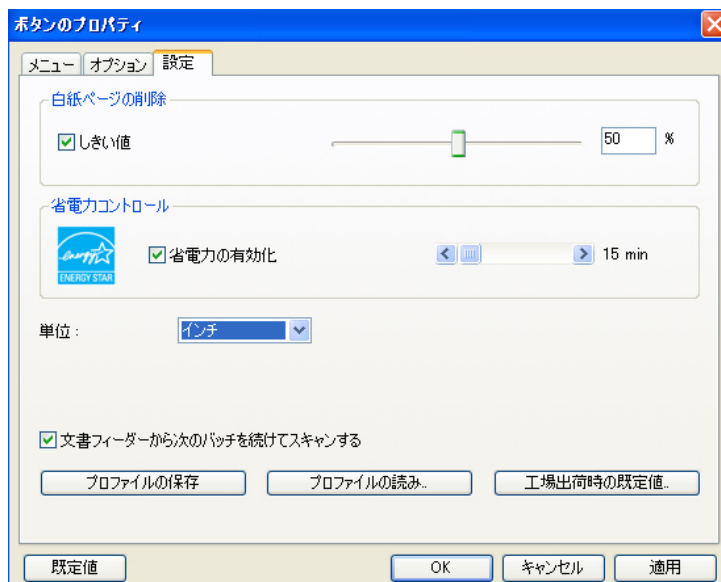
"バーコード" で ドキュメントを分 割

“バーコード” を使って文書を区別する場合は、スキャンジョブが完了した後、スキャンされたイメージのファイル名は“imagexxx(code 93)-m1” または“imagexxx(code 25)” などのバーコードタイプで識別されます。

バーコード認識の精度を確保するため、スキャン解像度は 300 dpi 以上を選択してください。

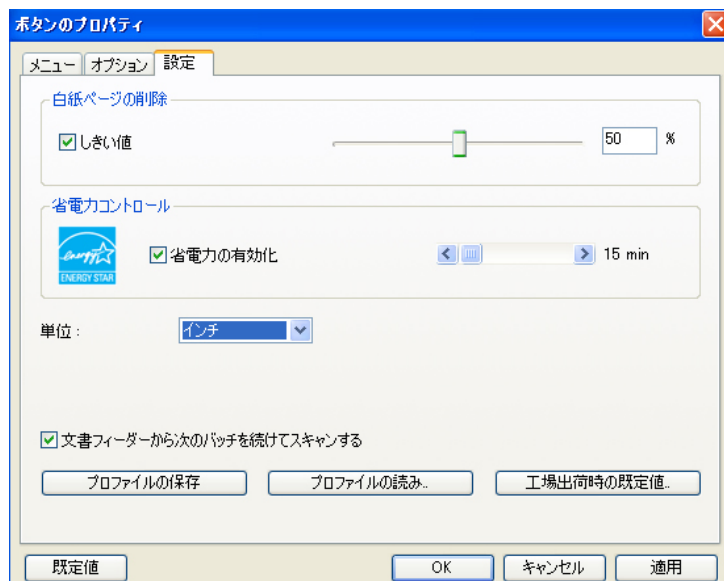
4.9 白紙ページの削除

白紙ページを削除し、スライダーを希望のしきい値の左または右に移動する場合は、[ボタンのプロパティ] ウィンドウの [設定] タブで、**白紙ページ削除のしきい値** をチェックします。



4.10 省電力モードの設定

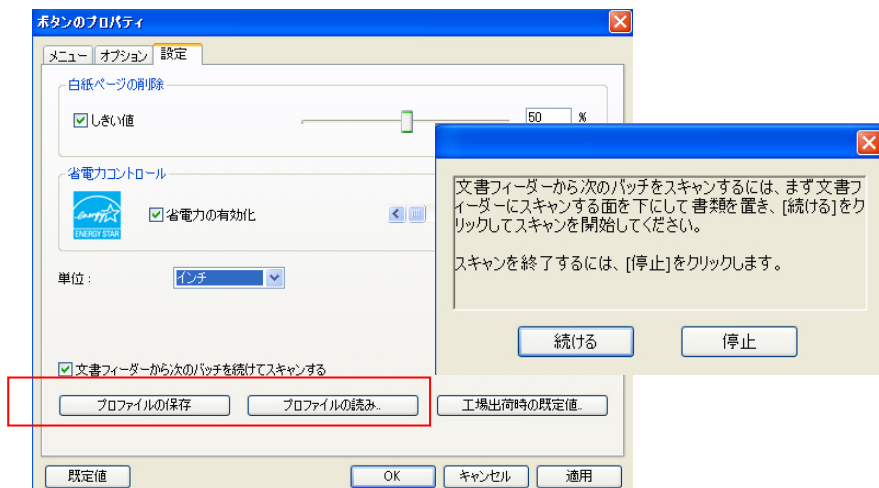
[ボタンのプロパティ] ウィンドウの [設定] タブで、**省電力の有効化** をチェックし、スライダーを右へ移動して、最後に何か操作を行ってから省電力モードに入るまでの時間を設定します。範囲は 1 分から 720 分で設定します。既定値は 15 分です。



4.11 文書フィーダーから継続スキャンを実行する

文書フィーダーから次のバッチを続けてスキャンする

自動文書フィーダーから続けてスキャンを実行する場合は、このオプションをチェックしてください。[はい] を選択した場合、最初のバッチのスキャンが終わると、次のようなダイアログボックスが表示されます。文書を自動文書フィーダーにセットし、[続ける] をクリックして次のバッチのスキャンを行います。

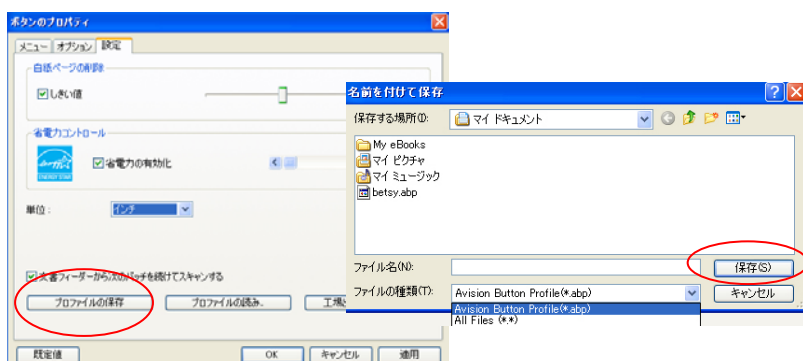


4.12 プロファイルの保存と読み込み

ボタンマネージャは、プロファイル（カスタム設定）を保存したり、または数秒でプロファイルを読み込んだりすることができます。

プロファイルの保存方法:

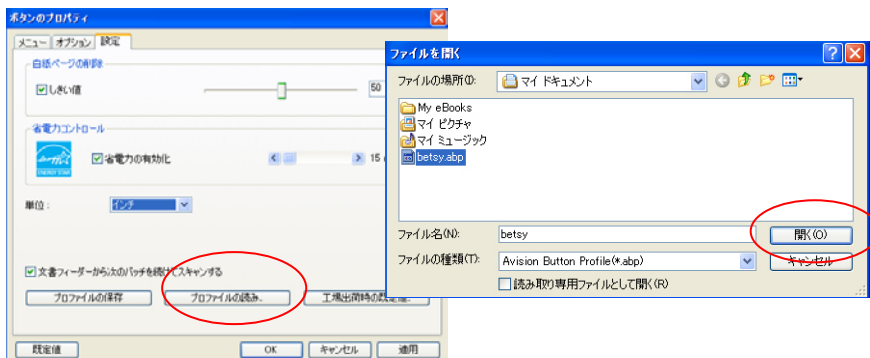
1. 設定をカスタマイズします。(たとえば、解像度、ファイル形式、ターゲットアプリケーション、その他のスキャン設定などを変更します。)
2. ボタンマネージャウィンドウの [設定] タブで、[プロファイルの保存] をクリックします。[名前を付けて保存] のダイアログボックスが表示されます。



3. プロファイルのファイル名を入力し、[保存] をクリックしてプロファイルを保存します。(既定のファイル拡張子は、Avison Button Profile の略で、abp となります。ただし、[保存タイプ] の欄で [すべてのファイル (*.*)] を選択すると、希望のファイル名と拡張子を指定することができます。)

プロファイルの読み込み方法:

1. ボタンマネージャウィンドウの [設定] タブで、[プロファイルの読み込み] をクリックします。[開く] のダイアログボックスが表示されます。



2. 読み込むプロファイルを選択します。(例: xxx.abp)
3. [開く] をクリックし、プロファイルを読み込みます。選択したプロファイルが画面に表示されます。

既定:

このボタンをクリックすると、[オプション] と [設定] タブの両方の設定が既定値に戻ります。

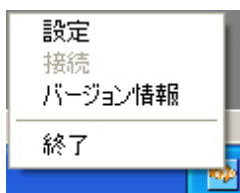
工場出荷時の既定値:

このボタンをクリックすると、各ボタンの設定がすべて消去され、工場出荷時の既定値に戻ります。

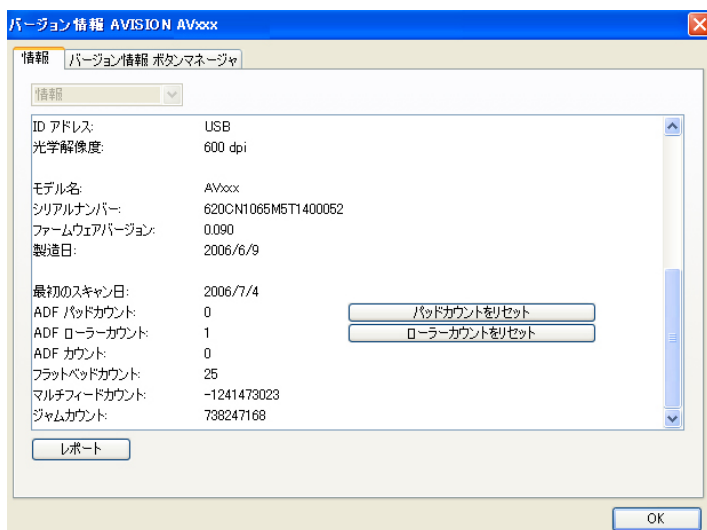
4.13 トラブルシューティング

エラーメッセージが表示され、問題を解決できない場合は、report.txt ファイルをお近くのサービスセンターへ送信し、トラブルシューティングを受けることができます。下記の手順で report.txt ファイルを送信します。

1. 画面右下のボタンアイコン () を右クリックします。ポップアップウィンドウが表示されます。



2. [バージョン情報] をクリックし、[情報] のダイアログボックスを開きます。



3. [レポート] ボタンをクリックします。report.txt file (C:¥Button_Report.txt) が生成され、画面に表示されます。このファイルをお近くのサービスセンターに送信し、トラブルシューティングを受けてください。

[パッドカウントのリセット] ボタン」:

自動ドキュメントフィーダー (ADF) から 50,000 ページ以上をスキャンすると (この数字はスキャナタイプにより異なります)、ADF パッドが消耗し、ドキュメントの紙送りに問題が生じることがあります。この場合は、ADF パッドを新しいものと交換することをお勧めします。(交換手順については、マニュアルをご覧ください。) ADF パッドのご注文は、お近くの販売店へお問い合わせください。ADF パッドを交換した後、[パッドカウントのリセット] ボタンをクリックし、パッドカウントをリセットします。

[ローラーカウントのリセット] ボタン」:

ADF から 200,000 ページ以上をスキャンすると (この数字はスキャナタイプにより異なります)、ADF ローラーが消耗し、ドキュメントの紙送りに問題が生じることがあります。この場合は、ADF ローラーを新しいものと交換することをお勧めします。(ADF ローラーは認定されたサービスセンターでのみ行うことができますので、ご注意ください。スキャナをローラー交換のため返品いただくようお願いいたします。) ADF ローラーを交換した後、[ローラーカウントのリセット] ボタンをクリックし、ローラーカウントをリセットします。

メモ:

寿命や交換手順は、スキャナタイプにより異なります。詳しくはお近くの販売店にお問い合わせください。

索引

B

BMP, 22

D

DjVu, 24

I

ICC profile, 39

J

JPEG, 22

P

PDF, 22

PDF/A, 23

T

TIFF, 22

符號

イメージのセグメント化, 24

カラー, 29

カラー調整, 39

グレイ, 29

コントラスト, 30

スキャン範囲, 33

パッドカウントのリセット, 52

フィルタしきい値, 37

ボタンのプロパティ, 5

マルチフィード検出, 33

モード

白黒, グレイ, カラー, 29

ローラーカウントのリセット, 52

四劃

切り抜き

自動、転送固定、EOP (ページ終了) 検出, 32

五劃

白紙ページ削除のしきい値, 46

白黒, 29

九劃

省電力の有効化, 47

背景レベル, 37

十劃

追加長さ検出, 33

十二劃

超音波検出, 33

十三劃

傾き補正, 32

解像度, 31

十五劃

輝度, 30